

「サポチュー」 簡単操作と低額が受ける **i**-focus

システム開発の、ともクリエーションズ（横浜市中区）が提供するデータベース（DB）管理サービス「サポチュー」が注目を集めている。顧客管理などに、DBシステムを活用しようという中小企業に、操作が簡単な点と低額な料金設定が受けたからだ。また、同社の渡邊桃伯子社長は、地元商品の販売方法を考える勉強・交流会も発足するなど地域振興にも積極的に取り組む。

ともクリエーションズ社長 渡邊 桃伯子氏



わたなべ・ともこ

1990年筑波大学大学院経営システム科修了。80年税制経営研究所入社。84年ニュートピアの設立に参加、89年ともクリエーションズを設立。56歳。秋田県出身。

——サポチューを開始して4年になる

「地道な営業が実り、現在は100社を超えた。サポチューの売りは手軽さ。高度なネット技術がなくても、画面に情報を打ち込むだけでDBに情報が蓄積され、会員・顧客管理をはじめ、自動メールマガジンの配信などが行える。入力画面を簡単に作れるため、キャンペーンの応募フォームやホームページのお問い合わせフォームにも使える。価格も月額利用料5250円と低額だ」

——使いやすさにこだわっている

「徹底した顧客主義が当社の哲学だ。独自技術を誇示したシステムではなく、顧客の課題に合わせて使えるシ

DB管理サービスで注目集める

システムを作っている。中小企業の2代目や3代目社長は、DBを使った経営に関心の高い人が多い。ただ、大手のシステムは、価格と操作の面で導入が難しい。サポチューはその点を解消した。さまざまな用途に応用できるため、追加でシステムを導入する必要もない。導入企業にはスタッフが訪問し、ヒアリングやレクチャーを行っている。03年に始めた通販サイト構築システム『商売自慢』も、まとめ買いすると価格が下がる設定など顧客が欲しがる機能を第一に考えて開発した」

——新サービスの予定は

「サポチューを組み込んだパック商品を昨年9月から始めた。産業展などで得た名刺情報を、入力から御礼メール配信までを請け負うサービスなど、4つのパッケージを用意している。また、米アップルのDB管理ソフト『フ

ァイルメーカー』を使って、経営の効率化や販売促進をするデータベースコンサルティングにも取り組む予定だ」

地域の中小企業集め 勉強・交流会も発足

——横浜売れるモノづくり研究会を発足させた

「県内の中小企業、特に製造業の経営者や販促担当者には『売れるモノづくりとは何か、売るためにはどんなプロセスが必要なのか』を考える勉強・交流会だ。われわれIT企業は、顧客である製造業が元気を取り戻さなければ先はない。製造業復活の助けになればと思い始めた組織だ。当社は事務局として、セミナーや交流会の開催、海外展開相談会などを行っている。2年前に発足してから参加者も増え始めており、6月をめぐりにNPO法人化する予定だ」

<会社メモ>

- ◇本社所在地＝横浜市中区元浜町3-21-2 ヘリオス関内ビル4階
- ◇設立＝1989年10月
- ◇資本金＝1800万円 ◇従業員数＝8人